これに対

して住 し合いを

官

庁

宅の建設計画だ。 合いな五階建の集

市民の目線で市民が発信する 地域情報紙

WEB SHIMIN

http://shimin.camelianet.com/

小さな街並みには不釣

4

静かなまち、小さなまち、志木市本町六丁目

如三菱地所が進出した。

数の高層建築の計画が

六丁目のほかにも、

多 町

志木市内では、

本

すでに俎上にのっている。

和光

人ごとと思っている

いつかは身の上にも

住宅が立ち並

ž

そのほぼ中央に、

住宅地域の生活を享受

この地域

は、

宅地である。

してきた。

目

0

住

民は、穏やかな

前に向かう

本町六丁

を汲む姿勢は見られ

らユリノ

木通りを経て

者には、

住民の気持ち

残され、

が通うほかは、

通行

車も稀な.

静かな住

志木市本町小学校か

を行っている。しかし業

囲気は、

いまもそのまま 小学校の生徒

物語」に描いたところ、

ひばりの鳴く静かな雰

が、名作「武蔵野S町県が選んだ百人の一人)

平穏に暮らす市民に晴天の霹

SHIMIN PRES

市民プレス:第31号

志

木

か

谷へ

直

通

作家、永倉萬

治

経て都

浜

大手不動

産

住宅地に進

発行人 特定非営利活動法人 「市民フォーラム」

集人 昭 制作・印刷 デジタル工房 F A X048 (476) 9111 〒 353-0004

埼玉県志木市本町 5-18-24

間

直

速鉄道13号線」は、 設 一通路 中の志木・渋谷 線、「都市

ロメートルの地下工事が 袋・渋谷間、 順調に進捗、東京地下 8 9

月の見込み。 開始は、平 志木~渋谷直通 成

度

の開業

株式会社では、

明

通

この路線で

を予定してい 年 6 運 袋・ 手 渋

鉄道ネットワークが完 成することになり、埼 て横浜方面に至る広域 れる。 また将来は、 と相互に直通 都心を経由 地域の住民に 東 急東

有楽町線

和光市~池

通勤時は37 することが特 と同じ)の予 徴。

とっては福音となろう。

東急東横線

袋間はすでに有楽町線 武東上線、 志木〜和光市間は東 線として営業されて

(各駅停車はJR山 渋谷間は約30分 谷間の所要時 R埼京線と同 池

駅名は仮称

メトロ展示室

地下鉄の歴史、建設工事の模型などを展示

石神井公園

ほ か、 急行を 業

☆ 03 宿五丁 ところ: 目 新

印は花園神社、明治通 入る。無料。年末年始 り沿い、ただし裏手に 入口から徒歩3分。 工事事務所)、丸ノ内 宿三丁目」B3 (建設部新 5 18 1 5 5

住宅開 者の 線では、 進 発も活発になっ 出が \exists 不動

立ち、

和光市駅北口土

地区画整理がスター

展示室」を設け、 どを展示している。 線の建設機械の模型な して示した「東京メトロ 術を模型と 13

長、建

設部長など市

いらの意向表明があ

去る七月に開かれ、市

民への説明会が

区 21 もので、 会にも意向表明が がようやく実行に移っ 先区域」を設定する れ、遅れていた事業 区域を縮小した「優 質疑が交わされた。 市長から市

行

る 見 な計画図がつくら 込

年度中には、具

和光市駅北口区画整理はじまる 「優先施行地区」を決めてから ← 朝霞市 ●いなげ* 駅北口土地区画整理事務所 ●三菱東京UF J銀行





朝 市 基 地 の 跡 地 は

-ンを設

けて

加えて「歴

や市

同委員会の委員長・藤

十二月十四 最終報告書を

日

を

訪

問

L

公

敏信東洋大教授が

協

議する意

住宅を建設中であるが 井不動産が進出、「ら きが特に活発で、 は、これを見越しての動 る志木駅とその周辺で のようだ。 志木駅東口前には、三 産業界には大きな魅力 高速鉄道のネットワー と」跡地に高層 始発駅とな 便 すでに 史の記憶ゾーン」 が最終報告書を提出 民の交流のための広 公園を整備、 用計画策定委員会 霞市 のゾー

「市基地跡

 \exists

報告した。 の市議

-穏 に 自 然の 恵みの

近づいてくる。他人事

と思うべきではない。

木から

新

宿、

渋

りきれ らしてきた住

住宅建設は加熱しそう 市でも、 用計

策定委員会は、市民 る米軍キャンプ跡地 案を大きな柱と 画市民懇談 回 に及ぶ審 0

霞市の中心部に

会(朝霞市基地跡地 方法を検討してきた 会

米軍建物跡が分散する 富岡勝則市長に提出 ヘクタール)を「事業用 ることを計画、 承する施設を整備す 央部分には、 役 交流の広場」を その報告書には、「市 所 国家公務員 の近くに配置 国が 部部 歴 宿

検討 史を $\widehat{\Xi}$ 駅 協議とともに、員宿舎建設の 用 市 地 を 市 に対 今 の具 側の 深 計 側の基地 後、 め、 画 する 跡 0 \pm 地 公 理 策

を伝え、二十一 舎建設について 一務員宿 会で たさ 向 務 解 利 跡 は

務局担当者 長は報告書を 財務 が 省 でき上がったようだ。 て事業を進める素地

受け、二十

Ė

市

獅 新座市中野地区を歩く 子舞を伝 承するまち

の獅子舞 大和田氷川神社境内で 田 宿

安斎

達雄

で年一回の「中野の獅子 曜日 たものであったが、明治 舞」が演じられる。 野神社に奉納されてい ともとこの獅子舞は、 大和田氷川神社の境内 新座市中野にあった熊 八月の末日に近い土 の夕方四時ごろ、 では、

を演じる。 野にもどって、再び八時 の、現在は氷川神社と 殿に向って右奥に移築 その建物が氷川神社社 田氷川神社に合祀され、 された。そこで、さまざ 獅子舞の一行は地元中 いるのである。このあと、 で獅子舞が奉納されて 熊野神社の共通の境内 まな経緯があったもの 三十分ころから獅子舞

たものだ。そのコースは 馬 かれて上板橋宿・下練 て江戸時代に整備され らあった道筋を活用し る。川越街道は以前か 白 中山道の板橋宿から分 川越街道ぞいに位置す 宿、 新座市中野地区 子 宿(和光市)・膝 埼玉県にはいって 霞市)・ 大 和 とがわかる。 ŧ,

和田宿を越した所にあ き、再び中山道に合流 るのが中野地区である。 する)。このコースで大 はその先も熊谷までつづ 城下に達する(道自体 つの宿場を通って川越の (ふじみ野市) と六

の西武バスに乗り、新座 に向かおう。 ば右手にある。 ら跡見学園女子大学行 を徒歩で少しだけ進め 車庫で降りて、その先 き、または所沢駅行き 和田氷川神社に行くに は、志木駅南口バス停か 社から中野 地区の散策 まず、大

ら開かれていたといわ 場所にあるところから けていた所で、大和田本 うに、この辺りは大和 鎌倉街道が通っている。 初頭の平安時代初期か からの中心地であるこ 越街道から引っ込んだ 村ともいわれている。川 田の中でも古くから開 そのことから分かるよ れ、両寺社のあいだには 光明寺とともに九世紀こうみょうじ その裏手に隣接する普 大和田氷川神社は、 川越街道整備以 ており、 瀬川にかかる英橋を 新座市の中野

宿(新座市)・大井 野 バスが進んで行った西方 鳥居前の道をしばらく 神社を拝観したら、 大和田氷川神社や熊

田氷川 道である。その旧道を の南北の道は旧川越街 てしまったのだ。 たのだが、浦和・所沢バ 道には 英 橋がかかってい れ、その先の橋は切り ろだが、突然道は途切 北に向かい、すぐ近くの るので、そこを右にま くられ、交通路がかわっ イパスが出来たため、英 取られている。かつて旧 柳瀬川を越えたいとこ がって北方向に歩く。こ 向に歩くと十字路に出 橋インターチェンジがつ

四十二年 (二九〇九) に

大 和

中野の熊野神社が大和

しい英橋がかかってい ルをくぐるなど、未知 脇の歩行者道路を渡り、 れるが、歩く場合は のまま左手の橋を渡 る。ただし、車ならそ 越街道(国道二五四 道一〇九号線)と新川 な感じさえしてしまう。 の世界に出掛けるよう チェンジの堤 下のトンネ 下にくだってインター 号線)の合流点となっ 左手は旧川越街道(県 幸いなことに、すぐ そこには新

地区である

村は入間郡の 村

ら新座郡 (それ以前は 野」と書かれ、古来か 新羅郡)に属していた大 前は「大字大和田字中 ようになったが、それ以 和田の一部とされていた。 野二丁目と表示される 昭和五十年(二九七五) 座市中野一丁目、

た場合、新座市では唯一 区とした方が自然にも 郡に属する別の行政 以北の中野地区は入間 川の南東までとし、それ う。だから新座は柳瀬 間郡三芳町に入ってしま 形もなめらかに隣の入 一キロほどの長さで、地 中野地区の中央部を走 出 柳瀬川の北西側に飛び る川越街道は、わずか た地域である。その

思える。

中野の広場で





行政地域の境界につい があ 治 Ł 和田村では、「中野村で 年 川越街道大和田宿 (一七四九) 八月、 大

ては、さまざまな政

的

・歴史的な事情

どのようになっていたの ろうから、それはそれで だろうか。 よいのだが、歴史的には

野は、東京方面から見 しかし、新座市の中 (一五九一) 五月、この辺 いる。 りを支配した芝山小兵 都合三百石、これを出 水子村並びに中野村、 大和田村、 な書面をあたえられて 衛政員は、つぎのよう 国した翌天正十九年 「武蔵国 徳川家康が関東 新座郡の内 入間郡の内

がわかる。 界は柳瀬川にあったこと 入間郡と新座郡との境 あったのである。やはり 三芳村と同じ入間郡に

領になっていた寛延二と、この辺りが川越藩 もう一つ例をあげる



野神社へ奉納し あった。中野 橋インターチェ 行われ、まず熊 たくは龍泉寺で 前、獅子舞のし 和田の氷川神社 泉寺という寺が ンジの左手に龍 に合祀される以 野神社が大 0

う。 寺で舞い納めをしたとい L か り、 中 野 0 熊 野

の

管理下にある。

子

在は大和田の普光明

入 は入間郡に属する一つの この時点でも、中野村 た。これに対し、入間 村で、大和田には組み にしてほしい」と訴え出 えた。十八世紀半ばの 和田村村役人たちを訴 までなかったと、逆に大 が、そのような例はこれ 郡中野村の百姓総代ら 人馬役を負担するよう

村は新座郡ではなく、 代が始まる直前、中野 し置きおわんぬ・・・」 これで見ると江戸時 だが、こうした川越街 り、結果的には中野村 このときの結論は不明 の言い分が通っていた。 組み込まれていったの 道の整備強化のための である。 不明である。 だろうか。その時期 中野は大和田の一部に 訴訟繰り返しの中で、 去において三度ほどあ このような争論は過

濃く残している。

柳瀬川から坂を上る

たあと村内を巡 しまったが、 最後に龍泉 ない。左手の台地中腹 ても信仰されている。現 なっており、「細沼家先 る。とくにそれを示す 行くと「薬師堂」に出 野の代表的な旧家とい 家・斎藤家などが、 ので、すぐわかる。細沼 祖代々之墓」と書かれ らの中野の共同墓地と 案内板はないが、古くか 森田家・小原家・古 家・榎本家・栗原家・ の最初の道を左に入って 坂を上らなければなら た、眼を治す神様とし えようか。薬師堂はま た墓石などが並んでいる 中野地区に入るには 中 原

入れられていなかったの 曜日)、夜の八時三十 仮屋」をたて、 ている旧家の庭に「お 氷川神社からもどった日仮屋」をたて、大和田 道橋右側の空家となっ 来、現在は、坂下の 泉寺が廃寺となって以 に合祀され、 子舞を演じている。 ごろから、地元での (土曜) とその翌日 (日 社 が大和田氷川 また、 神 龍 歩 分



地の上では水が引けな 田畑を開く場合、台

を建て、崖下の遊水地 る所となる。早くから の、いわゆる谷とよばれ ケの下)の湧水地周辺 川の開発によって水の汚 あろう。しかし、柳瀬 周辺に水田を開いたので らない高さの地に住まい 人たちは、坂を上り切 中野に住みついた旧家の 地周辺、あるいは崖下(ハ い。それゆえ最初に開か れるのは川の流れる低



倶利伽羅龍王

普段は薬師堂にしまわ 舞の「お仮屋」の資材は、 れている。薬師堂の先 余儀なくされた。 ごろから稲作は中止 和四十五年(二九七〇)

じさせられてしまう。 文字通り奥の深さを感 にはいった奥にもあり、 取れる。そうした家は、 に上りかかって左右を ある)があるが、そこは 重要文化財の黄林閣が荘」(ここには国指定の 農村の屋敷の面影を色 街道から細い道を右手 集まっていることが感じ みると、大きな旧家が 松永安左衛門の別荘と をそのまま西に進むと、 して知られる「柳瀬山 越街道に戻る。坂 のだ。ここは昔から「中 野菜を洗ったり、洗濯 水の豊富なところで、 野の滝」と呼ばれる湧 の神様としてまつったも る。これは水神様、水 で、剣に巻きついた龍が が「倶利伽羅龍王石像」 いる。その右端にあるの に石の祠とともに三つの さな道がある。そこは 斜め左手前方に入る小 をする場所だったとい 剣を飲む姿を形どってい 小さな石像がならんで な川べりの道で、少し先 中野川と呼ばれる小さ 最初の歩道橋手前に、

所沢市坂之下である。

れが目立つようになり、 ており、道もそれに連れ ど上った左手台地上に、 直線道路にされ てかカーブしていたが、 塚が街道側に張り出 の初めころまでは富士 その階段を上る。昭和 注意していればわかる。 が、長い階段があるので と見過ごすかもしれない 富士塚(大和田中野富 らに百五十メートルほ 来たら、上の方を見ない 士)がある。この辺りに 越街道に戻って、 たたため、 L

塚が削られてし

跡見学園女子大の建物

注意して階段

時

の住

居跡

住

居

跡

が五例、

弥 が一 生 0

川越街道をほ

中野の富士塚の後ろは

ろ、

縄文時代中期

掘調査にあたったとこ

んの少し歩けば正門だ。

跡見女子大と西武台

士)が残っている。

られた富士塚(片山富

の裏手には、天保二年

三十八年 (一九六三)

片山地区にある法台寺

校

地造成中の昭和

なお、同じ新座市の

に、浅海吉右衛門ら片

十二月、

石器時代の土

の丸吉講によってつく

器が発見されたところ

から工事を中止し、発

No.31 その分、 まった。

者、浅海吉右衛門には、新座片山の富士行 吉講員たちも、 団で、中野富士を築山 ごろつくられた信仰集 ことはたしかだ。 代末期のそのころから した大和田・中野の丸 よって天保二年(二八三二) されたものだ。丸吉講 四年 (一八七一) に造営 丸。和 信仰活動を始めていた 古書の田・ こ の 講によって、 を 信 富 士 中 野 仰 地 江戸時 す は、 区 明治 る の 果は別として、 料館」を併設し、美術・

遺跡の記念碑(跡見学園内)

いう。

市

(3)

中野(1)

薬師堂

◇柳瀬山荘

0

Œ.

社会福祉法人アヤ福祉会 特別養護老人ホームみかんの里

坂之下

熊野神社の滝の水脈(西武台高校内)



熊野神社跡地の記念碑

けではないが、

農村

的

決して田舎というわ



(西武台高校内)

かつて熊野神社は 中

づけられてきたのだ。

が、 野

明治以降は、

法

村の共

有地であった

に所有者を定めなけ

いなどを祈って、

11 74

所沢市

な雰囲 私学の伝統を持つ跡見 (一九六五)、一二〇年の その一つは昭和四〇年 た二つの私立学校を有 する文教地帯でもある。 座市中野地区 気を残している を記念して、校地内には されている 趾」の案内記念碑が残 掘されたという。 が比久良竪穴住居群 あわせて六例

また、創業者を偲んで 大きな利点といえよう。 歴史・文化などの公開 大学内に「花蹊記念資 さと華やかさをもたら 学園が、跡見学園女子 にあたっていることも、 ある。その経済的な効 大学を開校したことで したことは確かだろう。 街に若 の中野を支えていたので 然の豊かさは、基本的 はなかったろう。その自 から溢れ出る湧水地が い台地の上である。しか には昭和の前半期まで 古代中野人にとって、こ あり、柳瀬川が流れる。 Ŕ はなかったか。 んなに住みやすいところ おこっても被害が及ばな このあたりは、洪水が 台地の下には地中

こう側 跡見学園女子大の正門 前の歩道橋を渡って向 開校されたことである。 武陽学園西武台高校が Ŧī. んの少し ₽ 十六年 (二九八二) に う一つは、 の歩道に出、ほ 柳瀬川方向 昭 和

敷

許

れた環境の中で、舞いつ の巨木が生い茂り、 おり、水を湧出しつづけ こうした森と水に恵ま でも薄暗いほどだったと を経た杉・樫・ケヤ ている。かつては数百年 た水脈は現在も生きて つて「お滝」となってい 記念碑がたっている。 の中腹に「熊野神社跡 土のまま残っており、そ 熊野神社の斜面の一部が 地記念碑」と彫られた 地に入れてもらう。 可をもらって校内 中野の獅子舞は、 昼 か である。 論的には、西武台高校 ば 精算することとなったの に土地を売って全てを 要したという。そして結 ると、子の代、 が 人が増えてくる。 間はおよそ二十年を 決められた。

旱魃のときの雨乞い、獅子舞は、五穀豊穣、 野の獅子舞の伝統

がないから、昔から て路地にはいり、道 の畑作地帯だろう。 あたりは台地で水 が見えてくる。この ている。それに従っ 校に向う矢印がで 下 なりに歩くと校舎 ると、 西 武 台

これ が 発

地は、かつて獅子舞 が行われていた中野 西武台高校の敷

きる。 景を想像することはで 豊な神社がたたずむ光 る斜面の中腹に、古式 る。樹木が鬱蒼と生え かしながら建てられてい ら下にかけて、斜面をい 武台高校は台地の上か るという。 0 熊野神社の跡地であ なるほど、西

になると、次第に相続 家督相続が廃され、配 出す作業が開始された。 早くから相続人を探し に平等に相続すること 偶者のほか子ども全員 らに戦後の新憲法では、 ならなくなった。 さ

孫の代 そうな 。そこで の無形文化財に指定 (一九九四) には新座 よばれている。平成六年 は、 から、「田の草獅子」と 音 クスとなる。 楽、

悪病流行のときの厄払 神仏に 都の由 ら獅子 方見物をしたさい、 細沼仁左衛門という村 人が龍泉寺の住職と上 また中野の獅子舞は、 緒あるところか 頭、短刀 振 京



ちながら舞う「風流系くくりつけた太鼓を打 東京都が多い)や東

中野富士 地域の獅子舞は、 雄獅子が雌獅子を奪 る姿と似ているところ う様子が、田の草を取 とくに中野の獅子舞 の特徴をもち、全く同 じ獅子舞はないという。 が雌獅子を隠す「花隠 合 し」の場面がクライマッ 前かがみになって舞 山の神と中獅子 歌詞にそれぞれ しかし、 舞い 各

西面は通り

3

熊野神社跡

中野富士 (川越街道

柳瀬川

大和田(3)

資源保管センター

竹間沢東

大和田(4)

普光明寺卍

卍観音堂

大和田氷川神社

大和田(1)

新座(3)

、团新座团地

業系獅子舞」と、一人が正月の獅子舞など) 「伎 の人がはいって一匹の獅 を操作する(小獅子。 子)、一人で一匹の獅子頭 子を操作したり(大獅 けて、胴体部分に複数 獅子舞には大きく分 子舞を見せながら帰っ

匹の獅子となって腹に 北

もっとも多い。中野の 流系獅子舞が主流で、 獅子舞も三匹獅子舞で、 なかでも三匹獅子舞が 地方で行われるのは風 獅子舞」の二系統があ る。関東(特に埼玉県・ 17

の細沼 ないが、古い獅子頭や太 れているから、このころ めに建てた墓石が残さ 明四年 (二七八四) に細 なお、共同墓地には、天 ころと推定されている。 鼓に記されたものから てきたのに始まるとい 沼仁左衛門が先祖の 天保十三年 (二八四二) う。その年代は定かでは 人物がいたことは間違い 歌詞 の中には、 仁左衛門という 大き た

Ĺ る。 な町や豪壮な社を表現 ろうとも考えられてい 京都をうたったものだ したものがあり、それは

お墨付きを

拝

領

ある。 いや、人々の心がばらば も、おごそかで神秘的で じられる場所はかわって るこの奉納芸能は、演 空の下で繰り広げられ も深く関わる。夏の夜 歴史・史跡・文化財と の誇りであり、郷土の らになりそうな現代だ 中野の獅子舞は郷 現代になっても、 土



動しつづけられなければからこそ、いつまでも躍 ならないだろう。

参考にさせて戴いた。 名からうかがった話を 本稿は細沼利輔氏他 で利用されている。

そのほか様々な分

物という。

松脂

は、

バイオリ

亜

松はマツ科マツ

parviflora な ゴ 松類としては、 ヒ \exists 本に分布する二 メコマツ ウマツ) Pinus (別

がついていても、

カラ

い。また日本語でマツ

といった場

マツなどマツ属でない

松としてアカマツ P.densiflora

の思いで 今の新座のそこここの景観を撮った写真展です今の新座を、明日のあなたに残したい・・・

は百種

類余りの種があ 本庭園には欠か

日

ものがある。

マツ属に

thunbergli など。 クロマツ (黒松)

盆栽と

して使われる。



地域情報

新

座

市

写真クラブ交流

も聴く

人の心に強く訴

第十回写真展

「ホットプラザ」

で開

催

ブとなり、

市の財産と

かエフエム」 呼び出し名称

なることは間違いな

ガヘルツ、

電

力

周波数

7 6 空中線

7

は1ワット

る。これから続けら

原1

1 2 1

34

は

首

都

朝 演

霞 奏

市 所

貴重なアー

カ

は何時でも閲覧でき

なっているので、

市

民

原1ー3ー3 (スタジオ) は

館で閲覧できるように

送

信

松羽 目

の葉は針

状で、

目

強い活動を市民に公開

のときを超えて、

۲ يا ま

シティ管弦楽団」。

管弦楽は「東京ニュー

バッハは注目される。

『志木第

九の会』の

一緻密で、

より豊かな 表現ともよ 年ぶり4回

この曲に込められた

交響曲を完成したが、 詩を合唱曲とするこの

第九

の会」のはじめて

a .. 6

への貢献を目指す。

3

メッセージは、一八○年

るのは、7

き第九交響曲を演奏す

の

「歓喜に寄せる」の

教会や修道院の夕べの

りの音楽で、「志木

会事務局、

岡嶋

方 九 曲として知られる。

ベンはシラ

ベートー

ベンの合唱付

結成されて十五年、

一月四日定期演奏会を志木市民会館で

カト」、

バッハの声楽曲 もっとも美し

の中で、

化スポーツ振興公社

発信に力をいれ、

イン

市民の積極的な自

己

各号の特集

ーネット放送も併設

地域の活性

東京駅の開業と辰野金吾

対

江戸城の築城から皇居へ第4号

入場料:3000円

合せ先:志木第

共催:(財)志木市文

はバッハ作曲「マニフィ

もう一つのプログラム

とき:2月4日

日

得ののち、

四 月

の

開

局

都市の

) 景変 観貌

を予定している。

氏によれば、

本免許

取

空撮を見開きのカラーで

演:午後2

三澤洋史

楽監督

指

揮

は

代表取締役柏木恭

には堅い殻が形成され または松笠という球状 る。また、松ぼっくり、 の弦につけて滑らかに 梅と呼んでお祝いに 本では長寿を表す のよい木とされ 梅の三つを松 松 置を松羽目という。に老松を描いた舞台生 るため、 能舞台に由来し、舞踊 るが、必要な時に降り ていて、 使われる舞踊を松羽 は舞台の上に隠れてい を格調の高いものにす てくる。松羽目物は、 て、 入れられた。 松羽目は大道具とし 舞台の上に吊られ 舞伎の舞台の正 使用しない時 歌舞伎に取 松羽目

-ヴェン:交響曲第九番 二短調作品125(合唱付)

バッハ : **マニフィカト** 二長調 BWV 243

12回定

縁起

作られ、

繁殖する。

 \exists

ぼっくりの中には種 の果実ができる。

志木第九

会

10 回 わ がまち 新座』 写真展

会期:平成19年1月24日(水)~30日(火) 午前10時~午後8時

(但し 初日は午後1時~ 最終日は ~午後3時)

会場:にいざ ほっとぷらざ 3階 ギャラリー1 新座市東北二丁目36番11号(東武東上線志木駅南口スグ)

:新座写真クラブ交流会

: 新座市 新座市教育委員会 新座市文化協会 : 新座写真クラブ交流会会長 浜田 定二 IE.048–477–3847

第

からのアルバム

新 口

座

市

中

央図

書

の写真な

点が展示さ

影した作

品、

記録重

視 撮

0

写

真

クルが

座

市

の景 サ

を、



昨年の公演の華やかなステージ、メンデルスゾーンのオラトリオ「エリア」

年2月4日(日) 2:00 P.M.開派 民会館バルシティ/入場料3,000円



合唱団の練習風景

7 3

PO「市民フォーラム」 定非営利活動法人

公共参加を推進し、地 い、報道によって市民 :政に対して取材活動を 内のメディア事業を行っ この法人は地域住民と 市民のコミュニケーショ 見/考え)」を募集します。 T E L \Diamond 0 9 0

としています。

編集部 5502

原宛にどうぞ

0

4

を向上させることを目

料で配付します。 ス」は NPO 市民フォー ラムが編集・発行し、 地域情報紙 読者の「オピニオン(意 * 無

「市民プレ

日本の花、江戸・東京の祭り ヒトの英知は何処からきた? 暮しのヒント、武蔵野台地の地誌 先端のサイエンス・テクノロジ 知の頂点を目指す東京大学 ずる Ī 季刊 B5 版 100 ページ (カラー 50 ページ) 定価 630 円 (税込価格)

発行:(株) ヒューマン・クリエイテ 〒 113-0033 文京区本郷 5-9-5 TEL(03)3813-7937 FAX (048)476-9111 http://shutoken.camelianet.com/ 発売・ブッキング

〒 101-0062 千代田区神田駿河台 2-8 TEL(03)3233-5336 (代表)

「すまいるエフエム」に仮免許交付 ミュニティ放送局) エム株式会社」に対 備免許を交付した。 は、 10 月 31 総務省関東総合通 超短波放送局(コ 者「すま 所は朝 日付け いるエフ 霞市 の 西 NPO 第5号 С R 市 Е 民 Α フ

大名庭園 Bird's

知的なヒ を 楽 む

季刊で発行していま トを与える ず。 は

般書店・楽天ブックスで発売中 第1号 [ISBN4-8354-7204-7] 第2号 [ISBN4-8354-7205-5] 第3号 [ISBN4-8354-7213-6] 第4号 [ISBN4-8354-7214-4]

Е В 0 集 0 す

オ ラ Δ が 編

る

朝霞・志木一帯のFM

放送